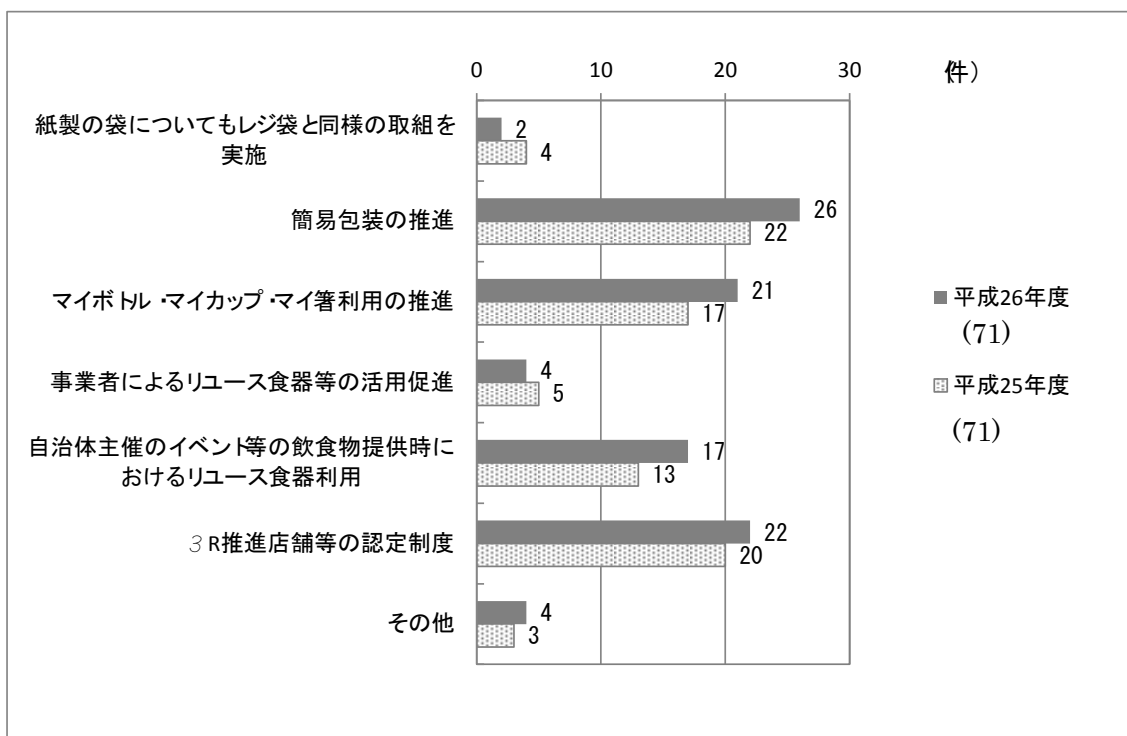


(2) レジ袋削減からの新たな取組の展開について

■ 今年度の特徴

「簡易包装の推進」が4割弱と最も多く、次いで「3R推進店舗等の認定制度」が約3割弱と続いている。

新たな取組の展開について（複数回答）（政令市・中核市・特別区）



○ 「簡易包装の推進」が26件、「3R推進店舗等の認定制度」が22件、「マイボトル・マイカップ・マイ箸利用の推進」が21件、「自治体主催のイベント等の飲食物提供時におけるリユース食器利用」が17件、「事業者によるリユース食器等の活用促進」、「その他」が4件、「紙製の袋についてもレジ袋と同様の取組を実施」が2件となっている。

○ その他の内容としては、次のとおり。

自治体	取組内容
仙台市	<ul style="list-style-type: none"> ワケルネット (http://www.gomi100.com)での広報 食器洗浄者ワケルモービルの運用 環境配慮型店舗・事業所（エコにこショップ・オフィス）認定制度の運用 包装削減キャンペーンの実施（キャンペーン対象をレジ袋から包装全体に拡大）
東大阪市	環境教育出前講座のメニューとして「マイバッグ」作り教室を開催しており、小学校での授業のほか、イベントでの出張開催を中心に展開している。
杉並区	区内高校・大学（生徒・学生を含む）及び団体に構成する「杉並区マイバッグ推進連絡会」によるマイバッグ推進活動